

事業報告書

平成 27 年 度

社会福祉法人 和光福祉会

法人事業
中長期計画
地域・社会貢献活動

熊取療育園

共同生活援助事業

つばさ

熊取療育園相談室

ひろば

ワークいっぽ

わこう

目次

法人事業

- 1. 理事会・評議員会～ P 1
- 3. 地域・社会貢献活動～ P 2
- 5. 広報活動～ P 3
- 6. 法人内研修 P 4

熊取療育園

- はじめに～ 4. 各事業利用率 P 5～P 7
- 5. 施設入所支援 P 8
- 6. 生活介護事業 P 15
- 7. 行事 P 17
- 8. 医務 P 18
- 9. 給食 P 23
- 10. クラブ活動～16. 避難訓練 P 25～P 31

共同生活援助事業

- 1. 支援体制 P 32
- 4. 各ホーム事業の状況 P 35

つばさ

- 1. 提供日数と利用状況～ P 40

熊取療育園 相談室

- 1. 特定相談支援事業～ P 43

地域活動支援センター ひろば

- 1. 提供日数と利用状況～ P 46

ワークいっぽ

- 1. 提供日数～ P 48
- 就労継続支援B型事業 P 52
- 就労移行支援事業 P 54

わこう

- 1. 事業開始～ P 55

1. 理事会・評議員会等

日 時	内 容
平成 27 年 5 月 29 日(金)	評議員会・理事会（事業報告・決算報告）
8 月 6 日(木)	評議員会・理事会（財務諸表訂正・定款変更）
7 月 8 日（水）	後援会主催 チャリティゴルフコンペ開催
11 月 29 日(日)	地域交流フェスティバル
平成 28 年 2 月 5 日(金)	評議員会・理事会（補正予算）
平成 28 年 2 月 10 日(水)	理事会（理事長・副理事長互選）
平成 28 年 3 月 25 日(金)	評議員会・理事会（事業計画・予算）

2. 和光福社会 中長期計画 実施状況（平成 27 年 3 月 31 日現在）

(1)計画期間 期（平成 26 年 4 月～平成 28 年 3 月）

(2)計画内容

既存施設設備の改装・修理・改修

新規障がい福祉サービス事業の創設

- 2 障がい福祉サービス事業 グループホームの新設
平成 27 年 4 月ホームサンフェローとして事業開始
- 3 障がい福祉サービス事業 サテライト型グループホームの新設
平成 27 年 4 月ホームサンフェローとして事業開始
- 4 障がい福祉サービス事業 つばさ の新設
平成 27 年 4 月ワークいっぽとして事業開始

既存障がい福祉サービスの拡充

- 1 熊取療育園 生活介護事業の拡充
現状維持、増員にはつながっていません。
- 2 障がい福祉サービス事業 つばさの増員
現状維持、増員にはつながっていません。

職員の資質向上

法人全体で平成 27 年 11 月から 3 月までの 5 回、初任者～ 5 年目までの職員、中堅・主任職員の研修を実施。

外部監査・第三者評価の実施

今後実施にむけて検討。

中長期計画第1期が終了、改革に準じて順調に実施はできているものの、法人改革や制度改正などを見極めたうえで、第2期以降も取り組んでいく。

3. 地域・社会貢献活動 行動指針 実施報告

目的を遂行する為に実行することができたのか、また、できていないところは今後どのような努力をすべきなのかを改めて検証。

(1)行動の目的

地域の声を傾聴し、地域とともに発展する組織を目指す。

地域社会の福祉システムの構築に主体的にかかわり、さまざまなニーズを有する人びとに対する支援の拠点たる役割、機能を担う。

地域の活性化、つながりの構築に向けて多様な生活課題の解決に取り組む。

(2)行動指針に基づく現状

地域に開かれた法人づくりを目指す。

岸和田子ども家庭センター主催の就労チャレンジゼミの実習先として、熊取町内のゼミ受講者の受け入れを実施。

多種多様な機関などとの連携、協力する。

熊取町の施策推進委員会や自立支援協議会などに参画、町の福祉行政の一助、役割を担う事ができています。

地域貢献委員会では町内の他の法人と連携、今年度は新たに行政とともに第2回地域貢献福祉講座を実施、約100名近くの参加がありました。

障がい者に対する理解の促進をする。

泉州ODFに参加、2月に地域生活についてのシンポジウムを開催。96名の参加でグループホームの現状などの理解促進に取り組んだ。

地域とのつながりを構築します。

通学時の生徒の見守り支援を継続して行い、和光福祉会への理解を深め、つながりを深めるよう尽力しました。また、生計困難者相談支援事業を開始。

4. 法人スローガンに関して

「 あったかい 心のつながり 大切に 」

各事業所において、ご利用者の思いに寄り添う、心のつながり、絆を大切に組みました。

一つひとつの支援業務の中にこころを込めること、相手の立場になって、考え実行することを目標としました。

5. 広報活動

配布物

「くまちゃんつうしん」・「相談室だより」

発行日

毎月 1回

配布先と配布部数

「くまちゃんつうしん」

手配り		郵送	
配布先	部数	配布先	部数
朝代地区	656	施設関係	24
学校関係	76	行政関係	93
みくまホーム事業	6	学校関係	8
若葉ホーム事業	6	企業関係	54
牧野ホーム事業	1	医療関係	6
職員（パートタイマー込み）	50	保護者	45
		その他	248
計	795	計	479
合計			1274

「相談室だより」

関係機関へ手配り(一部くまちゃん通信と同封して送付)

配布先	部数
熊取町内小・中学校	80
熊取町教育委員会	5
佐野支援学校	21
熊取町内保育所・通園	180
熊取町こども家庭課	5
合計	291

印刷物の広報誌として

ネット上ではきれいなカラーの状態の皆様方に見ていただくことが可能になり1年以上経過しております。

ワークいっぽが開所し、くまちゃん通信をオールカラーにて配布させていただけるようになりました。

6. 法人内研修

(1)法人内全体研修

今年度よりプラスマインドパートナーズの指導の下、全体研修を実施。

研修内容 初任者向け研修
中堅・主任向け研修

講師 中西 康夫氏

日時

・初任者向け研修

第1回	11/11(水)	9:30~12:30
第2回	12/2(水)	9:30~12:30
第3回	1/13(水)	9:30~12:30
第4回	2/3(水)	9:30~12:30
第5回	3/2(水)	9:30~12:30

・中堅・主任研修

第1回	11/18(水)	9:30~12:30
第2回	12/16(水)	9:30~12:30
第3回	1/20(水)	9:30~12:30
第4回	2/17(水)	9:30~12:30
第5回	3/16(水)	9:30~12:30

法人内スタッフが2つの集団に分かれて参加しました。

内容については、キャリアパス要件の考え方に沿ったものとして実施。

障がい者支援施設 熊取療育園

はじめに

重点目標に関して

組織体制を刷新、業務の一元化に取り組みました。

昨年より度より実施していたご利用者 1.7 名に対して支援スタッフ 1 名という体制を堅持しました。

このことにより日中活動の時間帯や食事提供の時間帯において充分の支援体制で臨むことができました。ご利用者の高齢化などに対しては介護技術を持ったスタッフを増員させることで対応することができました。

自治会活動については、できる限りご利用者主体と言うところに主眼を置きましたが、今後も支援を継続していきたいと考えています。

1. 職員の動向

〔採用〕 男性 3 名 女性 1 名

職員名	採用年月日	職種	勤務形態
M . O	4.1	生活支援員	常勤
K . O	4.1	生活支援員	常勤
S . T	4.1	生活支援員	常勤
Y . U	4.1	生活支援員	常勤
M . K	6.1	生活支援員	非常勤

〔退職〕 男性 1 名 女性 1 名

職員名	退職年月日	職種	勤務形態
Y . N	5.10	生活支援員	常勤
K . I	9.30	生活支援員	常勤

〔採用～退職〕 男性 1 名 女性 1 名

職員名	入職年月日	退職年月日	職種	勤務形態
S . F	6.10	3.31	生活支援員	非常勤
M . K	7.15	7.30	生活支援員	常勤
I . H	11.1	1.10	生活支援員	派遣

〔休職～退職〕 女性 1 名

職員名	休職年月日	退職年月日	職種	勤務形態
M . N	～ 4.1	8.28	生活支援員	常勤

2. ご利用者の動向

入所（施設入所支援） なし

退所（施設入所支援） なし

新規利用（生活介護） なし

入院（3か月以上長期） 3名

ご利用者様名	入院開始日	該当福祉	備考
K . H	前年より継続	泉佐野市	現在に至る
S . F	7.9	大阪狭山市	現在に至る

3. ご利用者の状況

年齢 下段については生活介護事業

歳	20～ 24	25～ 29	30～ 34	35～ 39	40～ 44	45～ 49	50～ 54	55～ 59	60～ 64	65～ 69	70～ 74	75～	平均
男性	0 0	1 1	1 1	2 2	2 2	7 7	6 6	3 4	2 2	1 1	0 0	2 2	50.6 51.1
女性	1 1	0 0	1 1	2 2	3 3	2 3	3 3	3 3	5 5	3 3	1 1	0 0	53.3 53.3
合計	1 1	1 1	3 5	3 1	7 7	10 14	6 4	6 8	8 6	3 3	2 2	1 1	52.0 52.2

区分 下段については生活介護事業

	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	平均
男性	0 0	0 0	0 1	9 9	9 9	9 9	5.00 4.93
女性	0 0	0 0	2 2	8 9	6 6	8 9	4.83 4.85
合計	0 0	0 0	2 3	17 18	15 15	17 18	4.92 4.89

療育手帳 下段については生活介護事業

	A	B 1
男性	24 24	3 3
女性	21 22	3 3
計	45 46	6 6

精神保健手帳保持者 1名
身体障がい者手帳保持者 9名

4. 各事業利用率

生活介護事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	21	23	270
実利用者数	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	648
利用日数計	1128	1159	1135	1158	1127	1104	1163	1087	1129	1130	1040	1135	13495
利用率	1.09	1.07	1.1	1.07	1.04	1.07	1.08	1.05	1.04	1.05	1.05	1.05	1.06

施設入所支援事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月次日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
実利用者数	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	51	612
利用日数計	1488	1495	1478	1496	1461	1492	1440	1492	1446	1474	1454	1397	17613
利用率	1.06	1.03	1.05	1.03	1.00	1.06	0.99	1.06	0.99	1.01	1.07	0.96	1.02

短期入所事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月次日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
実利用者数	11	11	11	12	13	11	12	11	12	14	11	11	140
利用日数計	264	153	152	151	162	142	163	158	161	156	144	128	1934
利用率 (5人基準)	1.76	0.99	1.01	0.97	1.05	0.95	1.05	1.05	1.04	1.01	0.99	0.83	1.06

日中一時支援事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月次日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
実利用者数	12	12	13	13	13	14	13	13	15	13	13	15	159
利用日数計	25.75	21.25	23.75	26.25	26.25	24.50	25.00	27.50	30.50	24.00	22.25	25.75	302.75
利用率 (3人基準)	0.29	0.23	0.26	0.28	0.28	0.27	0.27	0.31	0.33	0.26	0.26	0.28	0.28

短期入所・日中一時支援事業利用率(合算)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月次日数	264	153	152	151	162	142	163	158	161	156	144	128	1.06
実利用者数	25.75	21.25	23.75	26.25	26.25	24.50	25.00	27.50	30.50	24.00	22.25	25.75	0.28
利用率	1.21	0.70	0.73	0.71	0.76	0.69	0.76	0.77	0.77	0.73	0.72	0.62	1.33

5. 施設入所支援

支援について

ご利用者の高齢化や多様化するニーズに応えるために支援体制を 1.7 : 1 及び夜間支援体制 3 名で実施。

同性介助・支援が必要な支援以外に関しては、見守りや食事、移動支援などは、スタッフの性差関係なくご利用者に対して支援を行うことができました。

生活状況について

・ 4 月から 6 月

昨年度は春に日課の大幅な変更を行ったため、慣れるのに時間を要しましたが、今年度は日課の変更はなく落ち着いて過ごされていました。5 月には全体外出としてご利用者全員でデイキャンプを行い、レクリエーション等をしながら 1 日楽しみました。

・ 7 月から 9 月

熱中症対策として夜間巡回時（0 : 00、1 : 30、3 : 00）に居室の室温と湿度の計測、脱水回避のため、起床時・朝礼前・午前活動後・午後活動前・入浴前・就寝前に水分補給を実施。このことにより、熱中症の発症は有りませんでした。

8 月には毎年恒例の納涼会を行い、縁日や盆踊りを皆さん楽しみました。園で収穫したスイカも食べました。

・ 10 月から 12 月

秋の全体外出では、温泉と遊園地に行き皆さん美味しい料理等を楽しみました。今年度よりハロウィンの行事も行い、ご利用者の皆様は各々仮装をしてカラオケ大会等を楽しみました。11 月末には法人合同フェスティバルがあり、数年ぶりに園庭での開催となりました。地域の方や近隣の小学校の方々も参加し、盛況に終わりました。12 月には自治会主催でクリスマス会を行い、楽器演奏会を楽しみました。

・ 1 月から 3 月

新年会で古希や還暦の方のお祝いを全体で行い、ボランティアの方々に民謡演奏や南京玉すだれを披露していただきました。

外出について

4月

日	曜日	人数	外出先	日	曜日	人数	外出先
2	木	10	成合公園	4	土	3	日根神社へ花見
		8	長池公園			1	日根野イオン
4	土	1	面会外出	5	日	1	面会外出
		1	散髪	10	金	1	日根野イオン
10	金	2	日根野イオンイロ-	23	木	3	セブンイレブン
11	土	1	ケーヨーD2	24	金	8	永楽ダム
		2	日根野イオンイロ-			11	長池公園
		1	面会外出	25	土	7	長池公園
12	日	8	府議会議員選挙			3	ローソン
16	木	8	国際村公園	26	日	6	町議会議員選挙
		1	ホーム見学			12	長池公園
		9	長池公園	27	月	9	永楽ダム
17	金	11	ふれあい広場			15	長池公園
		9	永楽ダム			3	ふれあい広場
18	土	1	かっぱ寿司	28	火	10	永楽ダム
		7	ふれあい広場			4	成合公園
19	日	2	面会外出	30	木	10	永楽ダム
		12	国際村公園			6	長池公園
21	火	9	永楽ダム			8	ふれあい公園
22	水	18	長池公園			2	長池公園
23	木	21	成合公園				

5月

日	曜日	人数	外出先	日	曜日	人数	外出先
1	金	10	永楽ダム	14	木	9	長池公園
		7	長池公園			4	ふれあい広場
		2	南小学校前公園	17	日	1	かっぱ寿司
2	土	5	長池公園			1	ローソン
		1	オークワ			2	図書館
3	日	8	成合公園			1	面会外出
		2	かっぱ寿司	20	水	2	泉南イオン
4	月	8	長池公園			1	ローソン
5	火	9	長池公園			7	南小体育朝会
6	水	10	成合公園	23	土	6	煉瓦館
		3	国際村公園	24	日	2	泉南イオン
8	金	18	長池公園	26	火	1	ローソン
9	土	3	泉南イオン	27	水	7	南小体育朝会
		1	ローソン	30	土	1	泉南イオン
10	日	8	長池公園	31	日	7	南小運動会

11	月	全員	ふれあい広場				1	日根野イオン
13	水	3	南小体育朝会					

6月

日	曜日	人数	外出先	日	曜日	人数	外出先
2	火	10	長池公園	14	日	1	面会外出
		8	ふれあい広場	15	月	1	面会外出
6	土	1	散髪	17	水	10	長池公園
		4	日根野イオン	18	木	1	かっぱ寿司
		1	尾崎オークワ	20	土	2	王将
7	日	11	長池公園			1	近隣散歩
		1	ローソン	21	日	1	ローソン
		1	水間寺			4	かっぱ寿司
		1	面会外出			3	平野台の湯
		1	シークル	22	月	2	平野台の湯
		1	セブンイレブン	23	火	14	長池公園
8	月	13	長池公園	25	木	10	長池公園
11	木	2	日根野イオン	28	日	6	高野山
13	土	1	セブンイレブン			1	面会外出
		8	長池公園			1	長池公園
		1	日根野イオン			3	たかこの部屋
14	日	11	長池公園	30	火	14	長池公園
		2	法隆寺			8	国際村公園

7月

日	曜日	人数	外出先	日	曜日	人数	外出先
3	金	5	国際村公園	19	日	3	成合公園
4	土	1	泉佐野周辺			2	セブンイレブン
		1	尾崎オークワ			1	珈琲館
5	日	1	面会外出	21	火	1	面会外出
		1	ローソン	22	水	3	マクドナルド
		1	ドライブ	25	土	1	泉南イオン
		1	ローソン			2	ローソン
12	日	1	面会外出			1	熊取駅周辺
13	月	2	かっぱ寿司			1	セブンイレブン
		1	セブンイレブン	26	日	1	葛城山
16	木	1	珈琲館			1	泉南イオン
17	金	1	ドライブ			2	ローソン
18	土	1	平野台の湯	27	月	3	岸和田SA
		1	泉南イオン	30	木	1	日根野イオン
		2	泉南イオン	31	金	1	セブンイレブン

8月

日	曜日	人数	外出先	日	曜日	人数	外出先
1	土	1	尾崎オークワ	16	日	1	ローソン
2	日	2	面会外出			1	セブンイレブン
		1	成合公園	17	月	2	長池公園
3	月t	2	阿倍野ハルカス	22	土	2	京セラドーム大阪
4	火	1	散髪	23	日	2	マクドナルド
7	金	1	関西空港			1	一心寺
8	土	1	かっぱ寿司			1	長池公園
9	日	1	面会外出	24	月	1	日根野イオン
		1	ローソン	25	火	1	泉南イオン
		2	貝塚イオン	29	土	1	りんくう公園
		1	ローソン	30	日	1	しまむら
14	金	2	国際村公園			1	面会外出
15	土	1	面会外出				

9月

日	曜日	人数	外出先	日	曜日	人数	外出先
2	水	1	面会外出	15	火	1	珈琲館
5	土	4	マクドナルド	18	金	2	関空国際村
		1	ローソン	19	土	1	ローソン
		3	ローソン			6	長池公園
6	日	1	面会外出	21	月	1	面会外出
		2	泉南イオン	22	火	1	面会外出
8	火	1	滝の湯	23	水	1	ローソン
		1	いこらもーる	25	金	1	ローソン
10	木	1	いこらもーる			4	和歌山イオン
11	金	2	日根野イオン	26	土	1	泉南イオン
12	土	1	セブンイレブン			1	カラオケレインボー
13	日	5	長池公園	27	日	1	面会外出
		8	町民体育大会			2	長池公園
14	月	1	かっぱ寿司	29	火	1	平野台の湯
		2	熊取図書館			2	スシロー

10月

日	曜日	人数	外出先	日	曜日	人数	外出先
3	土	1	尾崎オークワ	15	木	11	成合公園
4	日	1	日根野イオン	17	土	17	スポーツフェスタ
		1	面会外出	18	日	1	ローソン
5	月	18	長池公園			2	国際村公園
6	火	8	成合公園	19	月	1	かっぱ寿司
8	木	3	長池公園	20	火	全員	ハーベストの丘・温泉
9	金	2	熊取図書館	21	水	11	成合公園
10	土	3	長池公園	24	土	7	長池公園
11	日	1	面会外出			2	ローソン
		2	日根野イオン	25	日	1	面会外出
		2	だんじり			2	長池公園
13	火	9	長池公園			1	ローソン
14	水	8	長池公園			2	マクドナルド
		4	南小体育朝会				

11月

日	曜日	人数	外出先	日	曜日	人数	外出先
1	日	2	面会外出	16	月	1	泉南イオン
3	火	1	散髪外出			1	永楽ダム
		4	朝代公園			3	長池公園
		5	長池公園	17	火	2	ハーベストの丘
7	土	1	尾崎オークワ	19	木	1	かっぱ寿司
8	日	1	面会外出	20	金	6	南小学校コンサート
		5	町民文化祭	21	土	1	面会外出
10	火	9	長池公園			5	図書館
12	木	21	ナイスハート運動会			7	永楽ゆめの森公園
14	土	10	長池公園	22	日	9	選挙
15	日	4	成合公園			4	みかん狩り
		2	国際村公園			1	難波方面散策
		14	長池公園			3	長池公園
		3	たかこの部屋	25	水	1	ローソン
16	月	1	マクドナルド	30	月	12	長池公園

12月

日	曜日	人数	外出先	日	曜日	人数	外出先
1	火	18	長池公園	5	土	1	セブンイレブン
2	水	14	長池公園	6	日	1	面会外出
5	土	6	日根野イオン			1	ローソン
		1	ローソン			2	農業祭
7	月	15	長池公園	19	土	2	ローソン
8	火	20	長池公園			2	和歌山イオン
10	木	2	図書館	20	日	1	万代熊取
11	金	2	日根野イオン			1	面会外出
12	土	1	ローソン	21	月	2	長池公園
		2	日根野イオン			1	万代熊取店
13	日	1	面会外出	22	火	1	万代熊取店
		1	ローソン				いこらもーる
		1	いこらモール				ローソン
14	月	20	長池公園	23	水	1	キリン堂
17	木	1	かっぱ寿司	25	金	1	ヘアサロンオカ
18	金	1	日根野イオン				

1月

日	曜日	人数	外出先	日	曜日	人数	外出先
1	金	17	日根神社	19	火	1	かっぱ寿司
2	土	1	水間寺	20	水	2	日根野イオン
		6	長池公園	23	土	2	図書館・マドカド
5	火	16	長池公園	24	日	7	選挙
9	土	1	虹の湯			1	面会外出
		2	ローソン			1	散髪
10	日	10	長池公園	26	火	2	万代熊取店
11	月	11	長池公園	27	水	1	いこらもーる
		2	日根野イオン			5	成合公園
15	金	1	万代熊取店	28	木	8	成合公園
16	土	4	長池公園	29	金	4	泉南イオン
		2	みささの湯	31	日	1	いこらもーる
17	日	1	セブンイレブン				

2月

日	曜日	人数	外出先	日	曜日	人数	外出先
2	火	11	南小公園	4	木	5	成合公園
		8	長池公園	6	土	1	尾崎オークワ
3	水	2	南小学校マラソン			2	万代熊取店
4	木	7	国際村公園			1	眼鏡市場
7	日	1	日根野イオン	13	土	2	ローソン・永楽
		2	ローソン	15	月	1	かっぱ寿司
		1	面会外出			10	成合公園
8	月	1	泉南イオン	16	火	17	長池公園
		8	国際村公園			2	南小学校マラソン
		9	長池公園	18	木	2	朝代公園
9	火	2	泉南イオン	21	日	2	泉南イオン
10	水	2	南小学校マラソン			1	和歌山イオン
11	木	2	日根野イオン			2	ローソン
12	金	1	かっぱ寿司			1	面会外出
13	土	2	ローソン・永楽				

3月

日	曜日	人数	外出先	日	曜日	人数	外出先
1	火	8	近隣公園	15	火	6	ふれあい広場
		6	長池公園			14	長池公園
5	土	1	尾崎オークワ			1	かっぱ寿司
6	日	3	朝代公園	17	木	13	長池公園
		3	アリオ鳳			1	成合公園
8	火	7	長池公園	18	金	4	成合公園
		1	南小前公園	19	土	1	みささの湯
		1	永楽ダム	20	日	17	長池公園
12	土	1	原子炉前ローソン			1	面会外出
		4	京都方面1泊旅行	21	月	3	長池公園
13	日	1	面会外出			1	日根野イオン
		11	長池公園				

6. 生活介護事業

目標

「達成感」や「自尊感情」を持ってもらう事を目標とする。軽作業を通し働く意義と喜びを知ってもらう事に加え、自立課題学習を取り入れる事で「ひとり」で「達成」する喜びを得てもらい個人の活動意欲の向上を図る。創作活動や運動不足の解消や体力維持、軽運動を活動に取り入れていく。介護ケアが必要な方がおられた場合、個々の状況に応じた対応を行っていく。入浴・リハビリ等を含む。

内容

モビロン・・・残糸処理
空き缶つぶし・・・缶の洗浄、及び分別
歩行・・・体力維持と気分転換
軽作業・・・内職（シール貼り）蝶番組立作業等を行い工賃収入を得る
音楽・・・カラオケや合唱をすることでのストレスの解消
霊園清掃・・・関西聖地霊園での清掃を行う
自立課題学習・・・個人の興味のある物での学習、達成感の向上
園芸・・・植物の育成・野菜の販売
製品作成・・・様々な手作り品の生産
おやつ作り・・・材料の買い出しから調理を体験していただく。
足浴・・・フットケア・リラクゼーション
音楽・・・音楽鑑賞、カラオケ、合奏、合唱
季節の行事・・・月毎の季節行事
創作・・・絵画、書道、ペーパークラフト、ちぎり絵
軽運動・・・ボールや遊具を使用した軽運動
歩行・・・屋外歩行・屋内歩行
機能訓練・・・体幹トレーニング（体力の維持・向上）

活動の様子

今年度は重度高齢化に対応するために、慣れない内職の作業をやめ今までの慣れている作業中心に行ったため、収益が減少すると思われていたが、景気の動向から紙管分別作業が好調に推移し加えて段ボールリサイクルも好調であったため大きく収益に変化はありませんでした。新たな取り組みとしてペットボトルのリサイクル作業などにも取り組みました。

昨年度より取組んでいる園芸をより多くのご利用者に行ってもらい11月の町民文化祭で春菊の販売を行いました。昨年ご購入頂いた方がリピートで購入し、さらに評判が大変良かったため、町民文化祭での売り上げは前年度の1.5倍に伸び、同様に農業祭で行ったサニーレタスの販売も午前中で完売する等、大変ご好評頂きました。屋上で育てたスイカは納涼祭で皆で食べるなど楽しいひと時を過ごしました。

来年度に向けご利用者をはじめ職員も皆、園芸活動を楽しみにしています。

介護面では歩行困難な方等にも出来るだけ運動を取り入れ、創作（行事の飾り作り）などを通して活動意欲の向上や精神面での安定に取り組みました。

今年度収益

景気の動向から紙管リサイクルや段ボールのリサイクルが好調に推移しました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
不燃系分別代	4470	8550	3495		9075		7290	2970	2220	2700	3660	2895	47325
紙管リサイクル	8370	2370	2720	3610	3390	2040	2490	2180	1120	2430	3160	3990	37870
段ボールリサイクル	8120	5760	2360	11510	8640	2670	8740		7400	3390	3990	3530	66110
N 化工				12525									12525
K 金属						10000							10000
空き缶	9547					7030	2974	3534			6424	1682	31191
ペットボトルリサイクル											2110		2110
バザー等								35130	6920	190			42240
K 豊園清掃							1510						1510
合計	30507	16680	8575	27645	21105	21740	23004	43814	17660	8710	19344	12097	250881

収益分配金

工賃として 249,600 円分配しました。残金は来年度へ繰越しています。

7. 行 事

日 付	行 事 の 内 容
5月 11日(月) 5月 23日(土) 5月 31日(日)	春の旅 熊取町ボランティアフェスティバル 南小学校運動会
8月 13日(木)	納涼会
9月 13日(日)	町民体育大会
10月 17日(土) 10月 20日(火)	スポーツフェスタ 秋の旅
11月 8日(日) 11月 12日(木) 11月 29日(日)	町民文化際 ナイスハート運動会 法人フェスティバル
12月 6日(日) 12月 24日(木) 12月 27日(日)	農業祭 クリスマス会 仕事納め・年末行事
1月 7日(木)	新年会
2月 24日(木)	メアリ福祉園来園
3月 9日(月)	南小学校コンサート(療育園にて)

2/24 韓国のメアリ福祉園の職員一行が見学に来られました。その際に、ささやかではありますが歓迎会などを行いました。

8. 医務.

定期薬の状況

定期薬の種別	男	女	合計
内科薬のみ服用	4	7	11
精神科薬のみ服用	17	11	28
内科精神科薬服用	6	5	11
服薬なし	0	1	1
合計	27	24	51

園内受診者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
永山Dr受診者数	14	14	14	14	14	14	14	16	16	16	16	16	178
森脇Dr受診者数	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	432
オーラルケア回数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	47

定期通院者

氏名	通院の状況	科名	病名	備考
Y.A	1回/2ヶ月	内科	胃潰瘍 C肝キャリア	
"	1回/3ヶ月	眼科	老人性白内障	
A.Y	1回/年	婦人科	卵巣腫瘍	
M.I	1回/2ヶ月	眼科	白内障・逆まつげ	
"	1回/3ヶ月	整形外科	脳性まひによる歩行障害	石島鍼灸リハビリ同意書
"	4回/週	石島鍼灸	"	歩行訓練
M.I	1回/2ヶ月	内科	ナッシュ肝	しゃ血
A.U	1回/3ヶ月	脳神経外科	難治性てんかん	迷走神経刺激装置調整
"	1回/3ヶ月	眼科	白内障・緑内障	
H.O	1回/3ヶ月	整形外科	脳挫傷・視力障害による歩行障害	石島鍼灸リハビリ同意書
"	4回/週	石島鍼灸	歩行訓練	
Y.K	1回/2ヶ月	内科	間質性肺炎	
J.K	1回/2~3ヶ月	外科	乳がん術後	
Y.K	1回/6ヶ月	歯科口腔外科	舌白板症	
Y.K	随時	武井皮膚科	アトピー性皮膚炎	
K.K	1回/3ヶ月	整形外科	脳性まひによる歩行障害	石島鍼灸リハビリ同意書
"	4回/1週間	石島鍼灸	"	歩行訓練
S.N	1回/1ヶ月	泌尿器科	排尿障害	導尿
K.N	1回/2ヶ月	内科	大動脈弁閉鎖不全・不整脈	
"	随時	神経内科	小脳萎縮	
M.H	1回/2ヶ月	脳神経外科	ラクナ脳梗塞	
"	"	泌尿器科	排尿障害・慢性膀胱炎	
Y.F	随時	眼科	右網膜全剥離 左弱視	
H.M	1回/2ヶ月	内科	糖尿病	
K.Y	随時	整形外科	下肢痛・心因性筋硬直	
"	1回/1ヶ月	内科	慢性心不全	ペースメーカー点検
"	1回/月	泌尿器科	心因性排尿障害	バルン留置

通院状況

科名	受診者数	通院日数
内科（定期含）	28	83
外科（定期含）	28	61
整形外科	11	31
脳外科	9	23
精神科	1	1
歯科	10	52
眼科	21	36
耳鼻科	48	151
皮膚科	8	12
神経内科	1	1
婦人科	10	15
泌尿器科	4	35

入院状況

氏名	科名	入院期間	内容
K . H	精神科	H25年7月31日～	変薬調整
S . F	精神科	H27年7月8日～	変薬調整
K . K	内科	9月1日～9月4日	発熱精査
A . F	外科	3月25日～	右外傷性気胸/肋骨骨折

緊急時間外(休日・救急)通院

月日	氏名	病院名(科名)	症状(病名)
4月18日	K . N	永山病院	胸部痛
7月20日	F . T	"	胃腸障害
7月25日	K . N	"	脱水
9月20日	"	"	かぜ
12月26日	T . I	"	転倒による前額部裂創
3月27日	H . M	"	左中指裂創

検査

検査項目	受診者数	受診日数	検査項目	受診者数	受診日数
検血	50	138	C T	16	138
胸部レントゲン	37	41	胃ファイバー	0	0
その他レントゲン	13	16	大腸ファイバー	1	1
脳波	0	0	M R I	2	2
エコー	10	14	検便	18	25
心電図	4	4			

各種検査

検査名	実施日	人数	実施場所
胸部レントゲン (65歳以上)/他	H27年5月14日～ H28年3月15日	38	永山病院・住民検診
婦人科検診	6月2日～9月3日	13	住民健診・永山病院

毎月の通院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	11	2	15	10	11	6	6	2	7	3	6	4	83
外科	6	8	14	1	3	5	4	9	3	6	0	2	61
整形外科	0	0	8	4	0	2	5	0	0	5	2	5	31
脳外科	12	1	1	0	0	3	1	1	0	2	1	1	23
精神科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
歯科	10	5	5	4	5	4	6	0	3	2	5	3	52
眼科	0	0	1	0	1	5	1	1	13	9	5	0	36
皮膚科	3	0	2	2	1	0	2	0	0	0	1	1	12
耳鼻科	3	0	0	0	1	2	3	48	2	5	0	87	151
泌尿器（婦人科）	2	3	4	3	13	6	4	3	2	3	4	3	50
神経内科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
エコー	2	1	2	1	3	3	0	0	0	1	1	0	14
胸部レントゲン	1	29	0	2	1	1	3	1	0	1	0	2	41
その他レントゲン	0	0	2	2	0	2	0	0	1	5	1	3	16
心電図	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	4
検便	0	0	4	0	12	3	2	1	1	0	2	0	25
胃透視	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胃カメラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸カメラ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
MRI	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
C T	1	0	2	6	1	2	0	1	1	0	1	2	17
脳波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検血	46	8	10	1	6	5	4	46	3	3	4	2	138
内科	98	57	70	38	59	50	43	113	37	45	33	116	759

まとめ

3月23日よりB型インフルエンザが発症。

23日男女計4名、24日男女計3名、25日男性2名、26日男女計3名、27日男女計4名、29日女性1名が診断を受け治療を受ける。

他、予防薬に麻黄湯やタミフルを服用して頂きましたが、ほとんどの方に発熱やかぜ症状がみられました。約5名は無症状で経過されました。

今回の感染拡大より

- (ア) ワクチン接種時期の検討
- (イ) 発症確認後早期より予防薬の検討
- (ウ) 職員の健康管理と予防薬の検討
- (エ) 感染予防法の周知
- (オ) ハード面の改善

など検討が必要。

個別通院状況(男性ご利用者)

	内科	外科	整形	脳神経外科	精神科	歯科	眼科	耳鼻科	皮膚科	泌尿器科	神経内科	胸部X P	他のX P	エ コ 	心電 図	M R I C T	胃・腸 カメラ X P	検 血	脳 波	検 便	計
K . I	0	0	0	0	0	0	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	10
T . I	0	4	0	1	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	11
H . O	0	0	2	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	7
M . O	2	0	6	0	0	0	0	3	0	0	0	1	1	0	0	1	0	3	0	1	18
S . O	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	7
K . K	1	2	0	0	0	0	1	3	0	0	0	1	1	0	1	1	0	4	0	0	15
Y . K	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	8
K . S	1	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	11
M . S	0	2	0	0	0	0	1	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	10
N . T	0	0	0	0	0	0	1	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	8
K . T	1	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	1	9
S . T	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3	0	1	10
S . N	0	2	0	0	0	0	3	1	0	11	0	1	0	2	0	0	0	2	0	0	22
T . N	1	3	1	0	0	0	0	3	0	0	0	1	1	0	0	2	0	3	0	2	17
K . N	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	6	0	1	22
M . N	2	2	0	0	0	6	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	17
K . H	0	1	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	8
Y . H	1	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	11
A . F	1	1	0	0	0	0	1	3	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3	0	1	12
M . F	0	1	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	7
K . H	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
T . M	2	2	0	1	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	13
N . M	1	1	0	0	0	0	1	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	11
K . M	2	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	2	1	1	1	1	0	3	0	0	15
K . M	0	0	0	0	0	7	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	13
S . Y	0	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	1	10
K . Y	14	2	1	0	0	0	0	3	0	13	0	1	1	0	1	0	0	3	0	1	40
計	41	25	10	2	0	17	15	80	7	24	0	22	6	5	4	9	0	66	0	9	342

個別通院状況(女性ご利用者)

	内科	外科	整形	脳神経外科	精神科	歯科	眼科	耳鼻科	皮膚科	泌尿器科	神経内科	胸部X P	他のX P	エコー	心電図	MRI CT	胃・腸カメラX P	検血	脳波	検便	計
Y.A	6	0	3	0	0	0	1	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	8	0	1	23
A.I	2	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	1	0	1	0	1	0	3	0	0	13
M.I	0	4	2	0	0	0	4	2	3	3	0	1	1	1	0	1	0	3	0	3	28
M.I	6	0	4	1	0	10	1	3	1	1	0	1	2	3	0	2	0	5	0	0	40
A.U	1	0	0	3	0	9	3	4	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	0	24
M.O	0	1	0	0	0	0	1	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	8
Y.K	9	0	0	0	0	9	0	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	7	0	0	31
Y.K	0	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	8
J.K	1	8	0	1	0	0	0	3	0	2	0	1	0	2	0	1	1	5	0	3	28
K.K	1	3	1	0	0	0	2	4	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	15
N.S	0	1	0	1	0	0	0	3	0	1	0	1	0	0	0	1	0	2	0	1	11
K.S	2	3	0	0	0	0	0	4	0	1	0	1	0	1	0	1	0	2	0	0	15
F.T	1	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	9
H.T	1	2	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	2	11
E.N	0	1	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	9
M.H	0	0	0	4	0	0	2	3	1	9	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	22
S.F	0	3	8	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	23
M.F	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0	2	13
Y.F	0	0	1	0	0	2	2	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	12
E.H	2	1	0	0	0	4	0	3	0	3	0	1	0	0	0	1	0	3	0	1	19
F.M	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	6
H.M	6	2	0	1	0	0	1	3	0	0	0	1	0	0	0	1	0	6	0	0	21
H.M	3	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0	1	13
K.Y	1	2	0	0	0	0	3	4	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	1	15
計	42	36	21	21	1	35	21	71	5	26	1	19	10	9	0	10	1	72	0	16	417

9. 給食業務

保健給食会議

利用者（男女各複数名）と支援員より男女各1名選ばれた給食委員と、園長、サービス管理責任者、看護師、調理師（ナニワフード㈱）、栄養士（ナニワフード㈱及び当園）、ナニワフード㈱管理担当者によって月に一度実施。

今年度の利用者給食委員は男女各複数名が給食会議ごとに各1~2名の出席となりました。

この会議では主に利用者の食事への希望を知らせていただき、利用者の食事と健康面への配慮が話し合いました（ここで出た献立への希望は、可能なものから次月献立に取り入れます）。

それ以外にも給食にかかわることはここで話し合います。

給食委員（利用者）の主な仕事は保健給食会議で各フロア利用者からの要望・提案等を伝えること、他の利用者のパンの選択を手伝うこととしました。

嗜好調査

年2回（夏期と冬期）料理写真や料理本等を使用し、利用者さんに食事アンケートを実施。

ご自身で回答できない方は、職員が普段の状況から好み等を教えていただきました。

その結果、提供可能なものは順次献立に取り入れました。

朝食パン選択

自ら選択・決定することを目的といたしました。

菓子・調理パンをほぼ月2回実施。

給食委員が写真入りパンメニューを用いて、ご利用者がパンを選択。

季節の行事食

季節の行事などにあわせて提供している食事。

可能な範囲で一般家庭の季節の行事と同様にしたいと考えて実施。

食事に配慮の必要な利用者の状況

(ア)病名、人数と食事における注意点

大動脈閉鎖不全	1名	エネルギー制限、タンパク質不足に注意
肝炎ウィルス感染者	5名	ミネラル類不足注意、過剰エネルギー摂取による脂肪肝予防、鉄摂取量過剰に注意、タンパク質不足に注意
糖尿病・肥満	11名	エネルギー制限
横隔膜ヘルニア	1名	消化吸収しやすい物、刻みとろみ食
視覚障害一級	1名	自助食器使用（自助食器は他の方も使用しています）

病気の診断を受けた方は定期通院での検査結果からも対応を判断いたします。

上記含め摂取量を定めたほうが良いと考えられる方々は、ご飯を盛り切りで提供しています。

(イ)上記以外の個人対応

補助食個人購入 4名

食べ方の習慣に合わせて麺を短めに切る方数名。

他に急な体調の変化等に合わせて食事を提供しています。

栄養ケアマネジメント

利用者さん一人ごとにご本人・ご家族の健康に対するご希望をうかがい、ケアの目標を決め達成するように努めています。

備蓄食品の管理

災害時の備蓄用食品を保管し、消費期限に合わせて通常献立に組み込んで入れ替え、非常時に備えています。

食堂の管理

食堂内で使用する消耗品（清掃用品、お手拭きタオル等）の補充。

食堂内の衛生管理、修理箇所の修理依頼、故障備品の修理・購入手配など。

配膳用衣類の清潔管理。

10. クラブ活動

<p>茶道クラブ</p>	<p>講師 : 平川 輝子氏 (裏千家) 岡 保美氏 クラブ員 : 12 名 活動日時 : 毎月第 2 火曜日 午後 1 : 30 ~ 内容 : 26 年度も町の文化祭に出店し、地域の方への活動のアピールも行いました。</p>
<p>ヨーガ</p>	<p>講師 : 杉山 和孝氏 クラブ員 : 希望者 活動日時 : 毎月第 3 火曜日 午前 10 : 15 ~ 内容 : 講師の動きに合わせて、ストレッチを中心に行う。体を自らほぐすという事が難しいとされるご利用者も長年の経験で上手にできるようになっています。</p>
<p>歌体操</p>	<p>講師 : 西川 美代子氏、竹中 葉子氏 クラブ員 : 希望者 活動日 : 毎月第 2 水曜日 午前 10 : 15 ~ 内容 : 講師の方の歌に合わせて体を動かす、手指を動かす、そしてリズムに合わせて体を動かすなど、楽しみながら健康的に動く活動で、ご利用者も楽しんで参加することができています。</p>
<p>色ワーク</p>	<p>講師 : 成田 イクコ氏、黒岩 徳子氏 クラブ員 : 10 名他希望者 活動日 : 毎月第 1 水曜日 午後 1 : 30 ~ 内容 : ご利用者に自由に絵を描いていただき、その絵の様子や色遣いなどから、現在の心的な状態についての助言をいただくなどの活動を行っています。</p>
<p>ハッピーブレイン体操</p>	<p>講師 : 総谷 秀美氏 クラブ員 : 希望者 活動日 : 毎月第 2 木曜日 内容 : 軽快な音楽とともに呼吸法やストレッチなどに取り組みました。活動開始 2 年目ということで、ご利用者も慣れてきました。昨年度同様ご利用者とのスキンシップを積極的に取り入れていただきました。</p>

11. 実習受け入れ状況

介護体験実習

大阪体育大学

10/26 ~ 10/30	女性 1 名	
11/9 ~ 11/13	男性 1 名	女性 1 名
1/11 ~ 1/15	男性 1 名	女性 1 名
2/1 ~ 2/5	男性 1 名	
2/15 ~ 2/19	男性 1 名	女性 1 名
2/22 ~ 2/26	男性 1 名	女性 1 名

施設実習（幼児教育）

常磐会短期大学

6/8 ~ 6/20	女性 2 名	
9/2 ~ 9/15	女性 1 名	

南海福祉専門学校

9/28 ~ 10/8	女性 2 名	
10/13 ~ 10/23	女性 2 名	

12. 地域交流

熊取町立南小学校との交流

- | | |
|--------|--|
| 5月31日 | 南小学校運動会
利用者8名、職員4名で参加 |
| 11月29日 | 地域交流法人フェスティバル
南小学校生徒来園 よさこいソーランを披露していただきました。その後、生徒の手作り品を販売、売上金を寄付していただきました。 |

幸せの黄色いレシートキャンペーン活動

- | | |
|--------|---------------|
| 4月10日 | イエローレシート贈呈式参加 |
| 4月11日 | 利用者3名 職員2名 |
| 6月11日 | 利用者3名 職員1名 |
| 7月11日 | 利用者2名 職員1名 |
| 8月11日 | 利用者2名 職員1名 |
| 9月11日 | 利用者3名 職員1名 |
| 10月11日 | 利用者2名 職員1名 |
| 11月11日 | 利用者2名 職員1名 |
| 12月11日 | 利用者2名 職員1名 |
| 1月11日 | 利用者2名 職員1名 |
| 2月11日 | 利用者2名 職員1名 |

毎月11日に日根野イオンで幸せの黄色いレシートキャンペーンPRを実施しています。黄色のレシートを投函された分の金額の1%が還元されます。

年に1回贈呈され、頂いた助成金で地域交流に必要な品物と交換しています。

今年度も地域の皆様の協力で73,100円(園芸用品・文具等購入予定)頂きました。

外部活動

今年度より、地域の方々に熊取療育園を知ってもらう機会や、交流の機会を増やすため各種イベントに参加し、地域との交流を図りました。

- | | |
|-------|--|
| 5月23日 | 熊取町ボランティアフェスティバル(煉瓦館) |
| 6月14日 | 第25回学生行動茶会に参加(奈良) |
| 11月8日 | 町民文化際(ふれあいセンター・公民館)茶道クラブでお茶席、野菜や授産製品をバザー出店 |
| 12月6日 | 農業祭(熊取町立中央小学校)野菜や授産製品をバザー出店 |
| 2月20日 | 全国エアロビック交流大会2016(ひまわりドーム)バザー出店及びパンフレット配布 |

13. 事故

車両事故

なし

投薬に関して

日時	内容	対応	備考
9/28	夕食後の与薬忘れ。	眠前薬の後に気付き、Nsの指示にて翌日朝より通常通り与薬。	
10/5	誤薬。	与薬時に手元から薬を落とす。落とした薬をその人の薬と思い与薬。 Ns 指示にて水分補給、終日様子観察。	
11/27	朝食後の与薬忘れ。	Ns 指示にて昼食後に与薬。	
1/15	誤薬。	整腸剤という事もあり、Ns 指示にて様子観察。	
1/31	薬廃棄。	朝食後の掃除中にゴミ箱に捨てられている薬を発見。処方されているご利用者が多数のため、全体で様子観察を実施。	

物損、搜索など

日時	内容	対応	備考
6/16	安定を欠き、園外へ。	出勤途上の職員と出会い、声声掛けにと戻る。	
8/12	安定を欠き、壁掛け時計破損。	他の利用者の言葉が原因で安定を欠く。	
12/21	安定を欠き、自宅へ帰ろうと外出。	ご本人の行動を予測しすぐに搜索。長滝駅付近にて発見。乗車していただき、帰園。	
1/14	昼食時に不在。	車いす利用であるが、自分でトイレに行き、移乗時に転倒。	

怪我など

日時	内容	対応	備考
5/29	自傷による裂傷。	止血後、消毒。	
6/16	自傷による裂傷。	止血後、消毒。	
6/20	自傷による裂傷。	止血後、通院しガーゼとテープで処置。	
7/25	単独外出時にしんどくなる。	病院にて診察脱水症状とのことで心電図、採血実施。点滴後帰園。	
9/17	他害を受け、転倒し手をつく。	病院にてレントゲン実施。手の甲、親指を骨折。	
9/26	入浴時、出入り口付近の段の上に立ち、マットが滑り転ぶ。	頭部 CT 実施。診察後様子観察。	
11/1	踊り場付近より転落。	他の利用者に押されて転落。病院にて CT 実施。様子観察の指示。	
1/17	夕食前に本人の顎の傷に気付く。	病院にてレントゲン実施。異常なし。	
1/29	他者の声かけに安定を欠く。ガラスを割り、左手小指付近を裂傷。	手洗い消毒で対応。しばらく様子観察の指示。当日のみ入浴時に配慮。	
3/10	ベッドより転落。	他のご利用者の着替え介助中に転	完治までコルセ

		落。すぐに身体確認するも外傷はなかったが、通院。頭部 CT など異常はなかったが、腰骨を圧迫骨折。	ット対応となる。
3/25	肺気胸にて入院。	インフルエンザ検査に行くも陰性であった。息苦しそうでであったため内科通院。肺気胸との診断。また、ろっ骨骨折も後に判明。	
3/27	左手中指裂傷。	自室扉で占めるときに挟んだ。通院し 3 針縫合。	

事故報告は増加傾向にあります。下記してありますが、軽微な事故についても事故報告として挙げるよう指示。

14. ヒヤリハット報告

事故や物損などに至らなかったが、職員が「ヒヤッ」としたり、「ハッ」と気付いたことを記録として残すことにより大きな事故へと至らぬよう会議などで全体化するよう努めています。

月	件数	主な内容
4	3	ご利用者不在確認、利用者転倒、与薬ミス。 今後は 3 件とも事故報告書に記載するように指示。
5	3	入浴時の発作対応。ご利用者の不安定な様子の時の対応など。
6	1	ガラス破損。ご本人に怪我がないため、ヒヤリハットでの報告となっているので、今後は事故報告として挙げるよう指示。
10	1	日中一時支援事業において、食事提供のミス。 ご家族に説明し、ご了承いただく。
12	1	リンゴを食した時にむせる。以後大きなものは一口大へ変更。
2	1	他者にぶつかられての転倒。 怪我がなかったためヒヤリハットでの報告となる。

報告書提出が減っています。認識として軽微な事故がヒヤリハットとの思いが強くある。現象として何か対応した場合は事故報告とするよう改めて指示。

15. 研修等

研修・定例の会議など

主催もしくは後援等	研修内容		日 時
大阪知的障がい者福祉協会	施設長会議	T.K	4/10 5/8 5/22 6/5 9/30 12/11 2/12
	地域支援部会		6/25 7/22 9/14 9/29 11/25 11/30 1/30 3/16
日本知的障がい者福祉協会	近畿地区施設長等会議		12/2～3
	消防法研修		6/5 6/23
大阪府社会福祉協議会等	地域貢献について	T.K	3/10
大阪知的障がい者福祉協会 生活支援部会	幹事会	M.O	5/8 8/26
経営協	総会・研修会 法人役員研修 部下指導と育成	T.K	6/10 2/8 6/23
大阪府など	集団指導	T.K	5/21 6/19
	人権研修	A.A H.N Y.M T.K	7/6 7/30 11/13 11/4 7/13 10/13
	福祉医療機構実務研修 社福関与のための研修	K.I	12/21 1/22
大阪府社会福祉協議会	感染症予防など	K.H	7/23 11/4
	相談支援事業初任者研修	T.K	8/26、27 9/10、11 9/25
	相談支援事業初任者研修	D.M	10/14 10/15
	強度行動障害支援者養成研修	D.M	9/8 10/2 11/13 11/27
	就労訓練事業就労者支援	D.M	2/9
	初任者研修	H.N Y.M	7/7 7/14 7/2 7/24
日本（大阪府）栄養士会 女子栄養大学出版研究所	生活習慣病対策や疾患に對し ての食事等に関して	S.F	4/19 6/18 7/12 8/9 9/6 9/11 1/24 3/9
府社協、泉佐野保健所 全国腎臓病協議会	在宅療養者の栄養ケア 食事摂取基準 2015		9/27 11/26 3/24
大阪府委託研修	サービス管理責任者研修	D.M	10/25 11/25 11/26
日本てんかん協会	てんかん講座	N.T	7/23、24
その他	マイナンバーセミナー	K.I K.U	7/31 8/12 7/31 8/12
	社会福祉法人改革	T.T	6/3 8/10
		T.K	11/12

熊取町における定例会議など

主催など	会議名	日時
熊取町社会福祉協議会	団体連絡会	4/27 10/27
	地域貢献委員会	4/24 7/24 10/27 12/22
	地域貢献委員会小委員会等	7/14 10/23
熊取町	施策推進委員会	8/11
	自立支援協議会	8/11 2/9

16. 避難訓練

日付	集合場所	内容
4/24(金)	玄関	フロアからの避難
5/26(木)	園庭	日中活動からの避難
6/30(金)	玄関	フロアからの避難
7/28(月)	園庭	日中活動からの避難
8/7(金)	玄関	フロアからの避難
9/4(金)	3F 娯楽室	地震・津波想定訓練
10/30(金)	園庭	日中活動からの避難
11/27(金)	玄関	日中活動からの避難
1/29(金)	玄関	フロアからの避難
2/26(金)	玄関	フロアからの避難
3/31(金)	玄関	フロアからの避難

防災計画（震災72H×69名対応）策定済み

共同生活援助事業

1. 支援体制（事業全体）

事業形態

- ・全体では3事業5ホーム体制で実施。
- ・H27年4月にホームサンフェローを増設（定員が21名→27名へ増員）。入居状況を男性型ホーム（若葉ホーム）、女性型ホーム（第2若葉ホーム）、男女混合型ホーム（みくまホーム、ホームサンフェロー、牧野ホーム）に変更。
- ・ホームサンフェローは開始当初若葉ホーム事業（外部サービス利用型グループホーム）に属していたが、入居者様の状況を鑑みて7月よりみくまホーム事業（介護サービス包括型グループホーム）へ移行実施。
- ・介護サービス包括型グループホーム
 - 2事業3ホーム みくまホーム事業（みくまホーム、ホームサンフェロー）
牧野ホーム事業（牧野ホーム）
- ・外部サービス利用型グループホーム
 - 1事業2ホーム 若葉ホーム事業（若葉ホーム、第2若葉ホーム）
受託居宅として身体介護の部分を居宅介護事業「わこう」へ委託

連携（バックアップ）事業所

熊取療育園において、夜間および休日の連絡体制を整備し、緊急時における支援を実施。（H27年4月よりバックアップ事業所を「つばさ」から「熊取療育園」へ変更）

スタッフ配置

管理者・サービス管理責任者（兼任） 1名配置

生活支援員 常勤3名配置（内1名は世話人と兼務）

世話人（事業全体）主たる世話人5名（各ホーム1名ずつ配置） 世話人計22名配置

勤務体制 ・3ホーム（若葉ホーム、第2若葉ホーム、みくまホーム）は24時間体制をおこない、入居者が1名でもホーム滞在されるときはスタッフ配置を実施。

・ホームサンフェローは入居者様の状況から24時間体制でなくても対応ができるため夜間配置はせずに緊急携帯対応として実施。

・牧野ホームについては、同居型ホームとしてすぐそばに世話人が滞在し緊急時対応ができるようにおこない、緊急用携帯を夜間支援の対応として常時設置しホームスタッフとの連絡が常にとれるように配置。

・世話人に関しては、1ホームのみの勤務ではなく他のホームにも配置できるようにして、多くの世話人が多くの利用者と関われるように配置。

スタッフの動向

氏名	日付	職種	摘要
M . M	平成 27 年 4 月 1 日	生活支援主任	熊取療育園より移動
E . M	平成 27 年 4 月 1 日	生活支援員	居宅介護事業より移動
H . T	平成 27 年 10 月 18 日	世話人	退職
M . O	平成 27 年 12 月 15 日	世話人	退職
Y . M	平成 28 年 1 月 1 日	世話人	採用
S . H	平成 28 年 2 月 1 日	世話人	採用

2 . 利用者支援

グループホーム利用者ミーティング

4 月の第 1 回目に年間計画をホーム事業利用者全体で話し合いをおこない、その計画に従って実施。

実施日	実施内容	実施場所	参加者	参加スタッフ
4 月 19 日	茶話会	つばさ 愛彩ランド	21 名	職員 3 名
5 月 17 日	災害体験	和歌山市消防防災学習センター 和歌山城	9 名 (若葉 H5 名、ホームサンフェロー 4 名)	職員 2 名
6 月 22 日	避難訓練	若葉ホーム	3 名	職員 1 名 世話人 1 名
6 月 22 日	避難訓練	第 2 若葉ホーム	6 名	職員 1 名 世話人 1 名
6 月 22 日	避難訓練	みくまホーム	5 名	職員 2 名 世話人 1 名
6 月 22 日	避難訓練	ホームサンフェロー	4 名	職員 1 名 世話人 1 名
6 月 22 日	避難訓練	牧野ホーム	3 名	職員 1 名 世話人 1 名
8 月 16 日	納涼祭	つばさ	21 名	職員 4 名 わこう 2 名 世話人 5 名
9 月 20 日	災害体験	和歌山市消防防災学習センター 和歌山県立自然博物館	8 名 (みくまホーム 5 名、 牧野ホーム 3 名)	職員 2 名
10 月 17 日	スポーツフェスタ (選抜参加)	ヤンマースタジアム長居	7 名	職員 2 名
11 月 15 日	災害体験	和歌山市勝負防災学習センター 和歌山マリナーシティ	5 名 (第 2 若葉ホーム 5 名)	職員 2 名
12 月 20 日	クリスマス会	須磨水族館	20 名	職員 4 名 世話人 6 人
1 月 30 日	集まれグループホーム	たかつガーデン	4 名	職員 1 名 熊取療育園 1 名 世話人 2 名

グループホーム利用者ミーティングの参加・不参加についてはご本人の判断に委ねています。

生活支援

利用者様の高齢化、医療的ケアが必要な方が増えたことに伴い通院の付添や介助等

の健康管理面での業務を実施。また個別のニーズに答える支援としては、買い物の同行や自室の整理、余暇支援の外出付添、ガイドヘルパー事業所・ケアマネージャーとの調整、熊取町の参加型健康増進の取り組みなど実施しました。地域社会でのつながりとして自治会活動に参加。年 2 回実施される自治会主催のクリーン作戦で清掃活動に参加しました。

利用者の平均年齢（H28 年 3 月末時点）

平均年齢 53.9 歳（最年少 19 歳 最高齢 74 歳）

3. 会議・研修

主たる世話人ミーティング

- ・各ホームの主たる世話人と副理事長、管理者（サビ管）、生活支援員 3 名、熊取療育園看護師、熊取療育園管理栄養士出席で会議を毎月第 2 金曜日に定例で実施。
 - ・会議内容は、全体での報告のほか、各ホームでの栄養面や健康面での相談、利用者支援における論議など、その月々によって議題を設定して実施。
- また、その会議の報告を各ホームの世話人に伝達することを徹底しました。

世話人ミーティング

- ・ホームごとに生活支援主任、生活支援員、主たる世話人、世話人で参加できる者で概ね 2 ヶ月に 1 回のペースで実施（必要時には臨時のミーティングも開催）。
- ・会議内容は、ケース会議や支援についての相談、研修の報告など。

研修

研修参加実績

日時	研修内容 題目	主催	参加者
7/11～12	日本GH学会全国大会	障害のある人と援助者でつくる 日本グループホーム学会	M.M
7/22	地域支援部会	大阪知的障害者福祉協会	A.T
9/14	地域支援部会	大阪知的障害者福祉協会	A.T
10/9	所内全体研修		世話人を含め全員
11/25	地域支援部会	大阪知的障害者福祉協会	A.T
12/2	障がい者虐待防止・権利擁護研修	大阪府	M.M
1/27	地域支援部会	大阪知的障害者福祉協会	A.T
1/29	近畿地区GH等職員研修会	近畿地区 知的障害者施設協会 地域支援部会	E.M、F.U 主たる世話人 4 名
2/13	泉州フォーラム	泉州フォーラム実行委員会	A.T、M.M E.M、F.U 世話人 16 名
3/22	事業所連絡会	泉佐野市・田尻町基幹相談 支援センター あいと	M,M

4. 各ホーム事業の状況

若葉ホーム事業（外部サービス利用型グループホーム）

若葉ホーム（定員 5 名） 男性型ホーム

(ア) 利用者について

利用者名	性別	年齢	区分	障がい判定	日中活動など
A.S	男	56	4	療育手帳 A	ワークいっぽ（就 B）
K.S	男	56	4	療育手帳 A 身体障害手帳 5 級	ワークいっぽ（就 B）
M.N	男	62	5	療育手帳 A 精神健康保健手帳 2 級	ワークいっぽ（就 B）
N.K	男	56	4	療育手帳 A	つばさ（生活介護）

- ・移動支援事業利用者 4 名
- ・日常生活支援事業利用者 1 名
- ・成年後見制度利用者 1 名

(イ) 支援体制

世話人体制（4：1） 主たる世話人 1 名 世話人（夜勤勤務含む） 8 名

(ウ) 支援における特記事項

N.K：4 月より外部サービス利用型ホームである若葉ホームへ移動。入居後すぐにホーム生活にも慣れ生活も順調にしています。

A.S：毎月 1 回熊取町の健康取り組みとしておこなわれる「健康くまとり探検隊」に参加し、熊取町内約 6～8 km を名所などの説明を聞きながら歩いて健康増進を図りました。

(エ) その他

- ・業務軽減のため、いずみ市民生協を 1 回 / 週で利用。
- ・若葉自治会の行事（清掃）にスタッフが参加。
- ・AED を設置継続。

第 2 若葉ホーム（定員 6 名） 女性型ホーム

(ア) 利用者について

利用者名	性別	年齢	区分	障がい判定	日中活動など
K.M	女	65	5	療育手帳 A	つばさ（生活介護）
M.I	女	48	4	療育手帳 A	つばさ（生活介護）
K.O	女	50	4	療育手帳 A	熊取療育園（生活介護）
H.F	女	72	3	療育手帳 B1	介護デイサービス
H.Y	女	74	4	療育手帳 A	介護デイサービス

- ・移動支援事業利用者 5 名
- ・成年後見制度利用者 2 名

(イ) 支援体制

世話人体制（4：1） 主たる世話人 1 名 世話人（夜勤勤務含む） 8 名

(ウ) 支援における特記事項

S . K : 4 月より外部サービス利用型ホームである第 2 若葉ホームへ移動。8 月より体調を崩され永山病院に入院。大腸ガン、肝ガンの診断で治療を受けられていましたが 10 月 11 日、永山病院にて永眠されました (享年 79 歳)。

M . I : 毎月 1 回熊取町の健康取り組みとしておこなわれる「健康くまとり探検隊」に参加し、熊取町内約 6 ~ 8 km を名所などの説明を聞きながら歩いて健康増進を図りました。

K . M : 4 月より外部サービス利用型ホームである第 2 若葉ホームへ移動。入居後すぐにホーム生活にも慣れ生活も順調にしています。

(エ) その他

- ・業務軽減のため、いずみ市民生協を 1 回 / 週で利用。
- ・若葉自治会の行事 (清掃) にスタッフが参加。

みくまホーム事業 (介護サービス包括型グループホーム)

みくまホーム (定員 5 名) 男女混合型ホーム

(ア) 利用者について

利用者名	性別	年齢	区分	障がい判定	生活支援員配置基準	日中活動など
J . K	男	19	2	療育手帳 A	なし	ワークいっぱい (就 B)
K . N	男	63	5	療育手帳 A 身体障害手帳 3 級	4 : 1	つばさ (生活介護)
K . A	女	67	3	療育手帳 A	9 : 1	つばさ (生活介護)
T . H	女	67	3	療育手帳 A	9 : 1	つばさ (生活介護)
M . N	男	40	3	療育手帳 A	9 : 1	ささゆり作業所

- ・移動支援事業利用者 5 名
- ・日常生活支援事業利用者 1 名

(イ) 支援体制

世話人体制 (4 : 1) 主たる世話人 1 名 世話人 (夜勤勤務含む) 5 名
生活支援員 (4.7H/1 日)

(ウ) 支援における特記事項

T . H : 4 月よりつばさの利用を公共交通機関利用で通われていたが足の運びの衰えがみえ、外での歩行時に見守りが必要となってきたためみくまホームへ移動。入居後すぐにホーム生活にも慣れ生活も順調にしています。

J . K : 5 月他法人の児童入所施設より入居。5 月当初は若葉ホームへ入居いただきましたが、身辺自立度を考えみくまホームへ 6 月より移動しました。

(エ) その他

- ・業務軽減のため、トウルーグレイスを 2 回 / 週で利用。

- ・美熊台自治会の行事（清掃）にスタッフが参加。
- ・A E Dをホームに設置継続。

ホームサンフェロー（定員 6 名） 男女混合型ホーム

「将来的に一人暮らしを目指したい」という方向けのホームとして 4 月より増設。ワンルーム型タイプのホームで、できる限り身の回りのことは自分でしていただくようにしています。

(ア) 利用者について

利用者名	性別	年齢	区分	障がい判定	生活支援員配置基準	日中活動など
K . I	男	26	3	療育手帳 B 1	9 : 1	ワークいっぱい(就 B)
T . O	男	53	3	療育手帳 A	9 : 1	就労
T . N	男	52	3	療育手帳 A	9 : 1	ワークいっぱい(就 B)
H . K	女	42	1	療育手帳 B 1	なし	就労

- ・移動支援事業利用者 3 名
- ・日常生活支援事業利用者 1 名

(イ) 支援体制

世話人体制(4 : 1) 主たる世話人 1 名 世話人 4 名

生活支援員(2.7H/1日)

(ウ) 支援における特記事項

新しく開所したグループホームであるため、生活が慣れるまでには皆さん少し不安もありながら始めましたが、すぐに生活スタイルにも慣れることができました。生活を進めるうちに、一人暮らしに近い生活をできるように自分の身の回りのできることはおこなえるように徐々に進めていきました。

T . N : 毎月 1 回熊取町の健康取り組みとしておこなわれる「健康くまとり探検隊」に参加し、熊取町内約 6 ~ 8 km を名所などの説明を聞きながら歩いて健康増進を図りました。

(エ) その他

- ・業務軽減のため、いずみ市民生協を 1 回 / 週で利用。

牧野ホーム事業

牧野ホーム（定員 5 名）

介護サービス包括型グループホーム

(ア) 利用者について

利用者名	性別	年齢	区分	障がい判定	生活支援員配置基準	日中活動など
A . A	男	26	1	療育手帳 B 1	なし	就労
N . T	男	69	3	療育手帳 A	9 : 1	介護デイサービス
H . S	女	69	3	療育手帳 A	9 : 1	介護デイサービス

- ・移動支援事業利用者 1 名
- ・日常生活支援事業利用者 1 名

・成年後見制度利用者 1名

(イ) 支援体制

世話人体制(5:1) 主たる世話人 1名 世話人(宿直体制) 1名

生活支援員(1.8H/1日)

(ウ) 支援における特記事項

特になし

5. ヒヤリハット・事故報告

利用者名	日時	内容	対応
M . I	5/2 12:30	外出時の服用忘れ	服用内容が胃薬・消化剤・胆汁分泌促進剤。帰宅後の様子観察をおこなう。
T . H K . A K . N	6/5 19:00	服用の日時間違い	服用後の様子確認
K . S	8/1 20:00	服用薬方法の伝達ミスによる服用忘れ	N s の指示を仰ぎ服用調整をおこなう
	11/18	ホームの玄関鍵を落とす	鍵束のリングが劣化していたことが原因と分かりリング変更をおこなう(鍵は紛失ではなく落ちていたところを拾っている)
H . K	12/11	不審電話が事務所へかかってくる(不動産の販売目的内容)	個人情報伝えず要件を聞き出すことに努める。インターネットで電話番号を調べ迷惑電話番号ということを確認。個人情報が洩れていないかの確認をおこなう。
K . N	1/6 夕方	期限の切れた目薬を利用者様が持たれていたのを、帰省時にご家族が確認	ご家族に内容物について確認後、利用者様に説明後処分
K . S M . N	1/6 18:10	誤薬(転がした薬を他の方が拾って服用してしまった)	N s の指示を仰ぎ服用調整をおこなう
K . N	2/20 昼	服用忘れ	服用調整をおこなう

いずれの内容も対応者による初歩的な確認不足・伝達不足による内容となっていました。日頃から一つ一つの確認をおこなえば起こっていない内容となっているので、一人一人がもう一度気持ちを入れ替えて実施していく必要性がみられている結果となりました。

6. 苦情相談

苦情申立者	連絡方法	日時	苦情内容	対応
第2若葉ホームの近隣の方	バス送迎に出ている世話人を呼び止められる	2/25 9:10	ゴミの出し方について	ゴミの出し方について再度確認。自治会の班長へ謝罪と今後も充分気をつけていくことを伝える。

7. 次年度に向けての課題

1 ホーム増設したが、新たに入居いただけた方が1名ということで増設した分の入居者の増員ができていない。グループホームの空き状況確認や見学をされた方はおられたが入居へつながる方がいなかったため、空き状況や体験等を通してグループホームを希望されている方へのアピールをおこない、入居いただけるようにつなげていけるようにする。

今年度は1名の方が病気により亡くなられた。今まで以上に高齢、医療面での配慮が必要な方に対する配慮を継続しておこなっていく。

年齢層の幅が大きくなってきているので、若年層に対するアプローチ・中高年齢層に対するアプローチについての検討をおこなう。

つばさ

1. 提供日数と利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開所日数	21	19	22	22	20	20	22	20	20	20	21	22	249
利用実人数	11	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12	11.4
利用延人数	216	205	242	242	212	217	237	234	239	218	247	222	2731
利用率	0.51	0.54	0.55	0.55	0.53	0.54	0.54	0.59	0.60	0.55	0.59	0.50	0.55
出席率	0.94	0.98	1.00	1.00	0.96	0.99	0.98	0.98	1.00	0.91	0.98	0.84	0.96

1月は1名の長期欠席で出席率が低下

3月はインフルエンザのため出席率が低下

2. ご利用者の推移

M . I 様 11/1 より利用開始

3. 職員の推移

H . M 施設長 4/1 より

Y . N 主任 4/1 より

A . Y 運転手 3/31 退職

T . T 運転手 3/31 退職

4. 事故及びヒヤリハット

5/18 M . I 様 散策中に転倒、擦り傷

1/6 T . H 様 歩行中に転倒、擦り傷

2/27 N . S 様 目薬誤飲

3/2 K . M 様 歩行に単独出発

5. 研修

職場内研修

6月 嚙下障害について

7月 生活不活発病について

8月 施設職員としての基礎知識

9月 介護給付費の算定方法について

10月 施設における仕事の進め方～大知協施設長会議より

12月 障害者虐待防止法の理解と対応

1月 ホワイトボードミーティングを学ぶ

外部研修

- 8月 サビ管研修（相談支援）
- 10月 社会福祉施設と地域との協働実践
- 12月 虐待防止と合理的配慮について
- 1月 障害者差別解消法について
- 3月 医療同意と死後事務への対応について

6. 見学・実習・ボランティア

見学

- 8/4 泉南支援学校・・・5名
- 8/2 泉南支援学校・・・1名（保護者）
- 2/24 韓国メアリ福祉院
- 3/28 岸和田支援学校・・・1組（ご本人と保護者）

実習

- 6/18-6/19 佐野支援学校生徒 1名
- 7/14 大阪体育大学授業として
- 8/3-9/8 大阪体育大学 2名
- 11/27-12/21 南海福祉専門学校 1名
- 2/24-3/1 南海福祉専門学校 3名

ボランティア

- 12/24 テディベア様、クリスマス会にてオカリナ演奏

7. その他

地域貢献活動について

熊取町地域貢献委員会の参加団体として、

- ・大人と子供のあいさつ運動として各学期初日から1週間参加
- ・3/21 研修スタッフとして参加

販売及び作品展示について

- ・11/7,8 町民文化祭で自主商品販売と作品展示
- ・11/21 ゆめの森公園オープニング行事で自主商品販売
- ・12/6 農業祭で自主商品販売
- ・2/20,21 エアロビック大会で自主商品販売
- ・3/6 熊取ロードレースで自主商品販売

消防、防災について

消防計画に則り、避難経路確認、避難誘導訓練を実施

8. 事業活動について

年度初めはスタッフの移動等で不安定になられるご利用者がおられたが、個人面談を繰り返すうちに、徐々に通常の生活を取り戻すことができた。

初夏より熱中症予防対策として、定時水分補給の声掛けを実施した。

秋から冬にかけてはイベントが多くなり、それに向けての活動を重点的に行う。どのご利用者もモチベーション高く作業に取り組まれている。

年度末近くになり、インフルエンザ流行により、体調を崩される方が多くなり、欠席も増えた。

健康増進・維持活動

月・水・金のウォーキングでは、午前が長距離コース、午後が短距離コースとして設定しご利用者様に自由に選んで頂き、活動を実施。

体操では、ラジオ体操やストレッチ体操だけでなく、映像を見ながら行った。

ものづくり活動

自身の作品作りや季節等をテーマに共同で作品の制作を実施。秋の文化祭で発表展示を行う。

社会経験活動

働きの収益分配金で外食や買い物を実施。自ら選択するという経験をする。

働き

不燃系のリサイクル作業、空き缶リサイクル作業、ペットボトルのリサイクル作業、牛乳パックのリサイクル作業：紙すきおよびポチ袋等自主製品の製作

収益については、1期（4月～7月）分、2期（8月～11月）分、3期（12月～3月）分にご利用者様に工賃規定に則り、給与という形で分配した。

1期；800円/1人、2期；3,800円/1人、3期；5,110円/1人。

音楽活動

週4回ある音楽活動では、選定した曲にあわせて歌ったりダンスをして楽しむ。

また、木曜日は午前と午後にグループ別でカラオケを実施。年に1度、その成果を発揮する舞台として、カラオケ大会やイベントでの発表を行う。

フリータイム

14時30分からティータイムまでの30分間で実施。それぞれ自分のしたい活動やスタッフとの面談などご利用者が気持ちよく降所していただくよう支援する。

レクリエーション活動

月に1回程度、ご利用者の意見を取り入れながらレクリエーションを実施。

熊取療育園相談室

1. 特定相談支援事業（指定）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
熊取町	計画作成	1	3	8	3	6	5	2	4	6	5	3	4	50
	モニタリング	16	10	16	14	12	15	20	17	22	19	19	18	198
泉佐野市	計画作成	2	0	0	1	1	0	2	2	0	1	1	0	10
	モニタリング	3	3	4	3	3	3	3	2	4	3	4	4	39
田尻町	計画作成	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	モニタリング	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	4
他市町	計画作成	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	モニタリング	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3

2. 障害児相談支援事業（指定）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
熊取町	計画作成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	モニタリング	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3

3. 一般相談支援事業（指定）

利用実績なし

4. 熊取町障がい者相談支援事業（委託）

障害種別

	実人員	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	"高次脳機能障害	その他
障害者	59	1	1	31	25	1	0	0
障害児	6	1	0	3	1	1	0	0
計	65	2	1	34	26	2	0	0

支援方法

	訪問	外来	同行	同行	電話	メール	個別支援会議	関係機関連絡調整	合計
件数	83	32	28	28	215	2	16	218	594

支援内容 -1-

	福祉サービス	障がいや病状理解	健康医療	不安情緒安定	保育・教育	家族関係人間関係	家計経済
件数	118	28	68	24	15	67	43

支援内容 -2-

	生活技術	就労	社会参加 余暇活動	権利擁護	その他		合計
件数	37	15	22	23	177		627

年間延べ数

	相談ケース	自立支援協議会	その他（連絡会など）
人数・件数	518	32	22
時間数(分)	21527	3780	2855

5. グループ活動

活動日	活動内容	参加者	ボランティア
4月12日	あべのハルカスと天王寺動物園に行こう	6	2
5月10日	茶話会&和泉市環境公園	7	2
6月14日	しょうゆ工場の見学へ行こう	7	2
7月13日	茶話会&プラネタリウムへ行こう	4	2
8月9日	京都市動物園へ行こう	5	2
9月13日	茶話会&コンサート鑑賞	6	2
10月18日	須磨水族園へ行こう	6	2
11月8日	ボウリング大会	5	2
12月13日	忘年会	4	2
1月17日	たこ焼きづくり	5	2
2月14日	イチゴ狩り&バーベキュー	6	2
3月13日	茶話会&映画鑑賞	5	1
合計		66(13)	23(2)

()内は実人数

6. 色ワーク

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	1	1	1	中止	1	1	1	1	1	1	1	1	11(1)

7. その他

- ・熊取町障がい者相談支援事業の委託業務として、熊取町自立支援協議会の事務局業務がある。今年度は、月1回の事務局会議に加え、年間2回の協議会に出席。自立支援協議会において障がい者週間の啓発イベントも企画、農業祭での町内通所施設における授産製品の展示即売を実施した。

- ・自立支援協議会には相談支援部会があり、部会委員としても参画。計画作成の割り振り、相談支援におけるケース検討などを行なった。
- ・熊取町障がい児ネット 3か月に1回程度
- ・たんぼの会（親の会） 年10回程度
- ・泉州コーディネーター連絡会 月1回
- ・大阪知的障害者福祉協会相談支援部会 年4回
- ・泉南ブロック進路指導関係機関連絡会 年3回
- ・泉佐野市・田尻町自立支援協議会ケアマネジメント部会 月1回
- ・相談員あつまろう会 2か月に1回
- ・泉佐野市・熊取町・田尻町事業所連絡会にも随時参加。
- ・大阪府相談支援従事者初任者研修及び現任研修の、演習ファシリテーターとして協力させていただいている。

8. 課題

- ・熊取町自立支援協議会の充実
 - 地域の課題を整理し、解決に向けた部会の設立や具体的な取り組みを検討する。
- ・相談支援の質の向上
 - 法人内だけでなく、地域全体で取り組む必要がある。
- ・今後も増えると思われる計画相談、委託相談ケース、一般相談支援への対応。
 - 増員や業務システムの見直し等検討が必要である。

地域生活活動支援センター 型 ひろば

1. 提供日数と利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開所日数	21	18	22	22	21	19	21	19	20	19	20	22	244
利用延人数	45	26	28	32	31	28	62	65	76	88	98	100	679

2. 登録状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
登録者数	8	1	0	1	1	2	3	0	0	1	0	2	19

3. 見学状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
見学者数	14	0	0	0	4	2	2	0	1	0	2	2	27

4. 研修

職場内研修

- 6月 嚔下障害について
- 7月 生活不活発病について
- 8月 施設職員としての基礎知識
- 9月 介護給付費の算定方法について
- 10月 施設における仕事の進め方～大知協施設長会議より
- 12月 障害者虐待防止法の理解と対応
- 1月 ホワイトボードミーティングを学ぶ

外部研修

- 2/3 社会生活適応訓練推進セミナー（精神手帳）

5. その他

販売について

- 11/7,8 町民文化祭で委託作品販売
- 11/21 ゆめの森公園オープニング行事で委託作品販売
- 12/6 農業祭で委託作品販売
- 2/20,21 エアロビック大会で委託作品販売
- 3/6 熊取ロードレースで委託作品販売

6. 事業活動について

新規事業であったが、初月よりご利用があり、月毎に登録者利用者増となっている。

相談室との連携でご利用者のフォローに努め、利用定着を図っている。
当初のサービスに加え、夏ごろより、生活介護事業のバス利用、早朝、夕方の開所日も設けた。それぞれのサービスについても現在ご利用がある。

7. 活動内容

趣味的な活動

カラオケやゲームを月例プログラムに取り入れ実施した。

創作活動及び生産活動

貼り絵、色塗り、手芸など、個々に応じた活動を取り入れている。生産活動としては、不燃糸のリサイクル作業を取り入れている。

健康活動

近隣散策、体操等を月例プログラムに取り入れ実施した。卓球についても月例で実施している。

社会参加活動

月例の軽食・おやつ作りプログラムに於いて、買い物を実施している。

社会参加適応訓練

みんなで話し合う場を月例で設けて、マナーや、社会生活の不安などを話し合っている。必要に応じて、個別の対応も実施している。

話し合いの中には、活動プログラム作成も実施して、より活発な交流を図っている。

ワークいっぽ

1. 提供日数 249日

就労継続支援B型事業（定員14名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	19	22	22	20	20	22	20	20	20	21	22
利用延人数	265	248	240	242	280	272	304	271	277	278	285	285
利用率	0.90	0.93	0.78	0.79	1.00	0.97	0.99	0.97	0.99	0.99	0.97	0.93

就労移行支援事業（定員6名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	19	22	22	20	20	22	20	20	20	21	22
利用延人数	0	0	0	0	14	15	27	28	27	28	30	53
利用率	0.00	0.00	0.00	0.00	0.12	0.13	0.20	0.23	0.23	0.23	0.24	0.40

2. 利用状況

(1) 年齢別ご利用者状況

就労継続支援B型事業

年齢	18～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56～60	61～65	66～	合計
男	1		1	1		2	1	1	3	2		12
女		1		1		1				1		4
合計	1	1	1	2	0	3	1	1	3	3	0	16

就労移行支援事業

年齢	～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～	合計
男							1		3
女				1					2
合計	2	0	0	1	0	1	0	0	5

印に数字：暫定支給量によるアセスメントのみの利用者

(2) 区分別ご利用者状況

就労継続支援B型事業

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
男	1		2	8	2			13
女	1		1		1			3
合計	2	0	3	8	3	0	0	16

就労移行支援事業

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
男	1+							3
女	1							2
合計	2+	0	0	1	0	0	0	5

印に数字：暫定支給量によるアセスメントのみの利用者

3. 利用者の推移

- K . B 様 利用開始（平成 27 年 4 月 1 日～）
 J . K 様 利用開始（平成 27 年 5 月 1 日～）
 H . N 様 利用開始～利用終了（平成 27 年 8 月 4 日～平成 28 年 1 月 31 日）
 （精神科長期入院の為利用終了）
 K . O 様 利用開始（平成 27 年 8 月 17 日～）
 M . S 様 利用開始（平成 27 年 10 月 19 日～）
 M . O 様 利用開始（平成 28 年 2 月 5 日）
 < 暫定支給量によるアセスメントのご利用者 >
 T . H 様 平成 27 年 8 月～ 6 日間
 K . I 様 平成 27 年 12 月～ 6 日間
 S . N 様 平成 27 年 3 月～ 7 日間

4. 長期欠席（連続 7 日以上欠席）

利用者名	利用事業	期間	理由
T . N 様	就労継続 B 型	5/12～8/3	入院のため
H . N 様	就労継続 B 型	8/12～8/27	精神的な不安定により
H . N 様	就労継続 B 型	8/31～10/5	精神的な不安定により
H . N 様	就労継続 B 型	10/7～1/31	入院のため
H . Y 様	就労継続 B 型	2/15～3/16	入院のため
K . S 様	就労継続 B 型	3/28～3/31	インフルエンザ感染のため
M . S 様 A . S 様	就労継続 B 型	3/28～3/31	同居されているグループホーム入居の方がインフルエンザ感染のため

5. 事故及びヒヤリハット

ご利用者

- M . N 様 12/21 雨天時に濡れた廊下にて転倒。外傷なし。
- R . M 様 3/22 昼休憩の際、ワークいっぽの泉州ビルの外を単独で歩くのを発見。

車両事故

3/25 後方発進の際、電柱の突起物に当たり、ブレーキランプカバーを破損

その他

8/27 外注弁当に金たわしの破片が混入。

6. 職員の推移

入職者

- T . S 3/1 生活支援員
- Y . H 2/15 職業指導員

退職者

- F . M 3/31 職業指導員
- Y . T 3/31 生活支援員
- Y . H 2/18 職業指導員

7. 事業所全体行事

日時	内容	場所
5/6	ハイキング・施設内映画鑑賞	永楽ダム、ワークいっぽ
8/12	社会見学 外食	岸和田・貝塚クリーンセンター バイキング左近
8/22	かき氷大会・ピンゴゲーム	ワークいっぽ
9/23	施設内映画鑑賞	ワークいっぽ
10/12	おやつ作り	ワークいっぽ
11/29	地域交流フェスティバル	熊取療育園
12/26	ピザ作り	ワークいっぽ
1/4	新年挨拶・新年会・ご利用者会議	ワークいっぽ

8. 研修

職場内研修

6月「治具を通して」補助具に関する考え方

6月 施設見学：社会福祉法人いちょうの森「ふいふい」（就労継続支援 B 型事業）

7月 施設見学：NPO 法人サンライズ「夢来人（むらびと）」（就労移行支援事業）
「虐待について」

職場内については主に毎日職員終礼の際に、最新の情報やケース検討等を実施。

外部研修

- 平成 27 年 4 月 南泉州関係施設連絡会
7 月 ジョブネット泉州南
12 月 発達障がい者就労支援セミナー
平成 28 年 1 月 サービス管理責任者（相談支援従事者）研修
2 月 発達障がい者就労支援セミナー
就労支援員養成研修
3 月 「働くを支える」学習会

9. 実習・見学

- 実習 6/15～6/16 佐野支援学校高等部 3 年生 1 名 付添教諭 1 名
6/17～6/18 佐野支援学校高等部 3 年生 2 名 付添教諭 1 名

見学

月日	見学者	人数
4/22	相談支援事業所「そら」	2 名
6/12	本人及び保護者	2 名
6/19	はいむケアサービス	2 名
6/29	そうしん堂相談支援事業所及び利用希望者	2 名
8/4	泉南支援学校・本人及び保護者	4 名
8/5	泉南支援学校教員	2 名
8/18	佐野支援学校・本人及び保護者	2 名
8/21	泉南支援学校・本人及び保護者	4 名
9/28	やさか園相談支援事業所及び利用希望者	2 名
10/8	本人及び関係者	2 名
11/12	利用希望者	1 名
11/19	佐野支援学校 PTA 会長及び教員	2 名
12/1	ほっこりの里職員	1 名
1/7	ほっこりの里職員、利用希望者及び保護者	3 名
3/16	当法人相談支援事業所及び本人	2 名
3/16	相談支援事業所及び本人	2 名

その他

ワークいっほの多目的室の充実のため、熊取町立図書館よりリサイクル図書をいただく。

10. 消防、防災について

消防計画に則り、避難や避難経路確認、ビル所有者及びテナントと避難誘導訓練を実施。

就労継続支援 B 型事業

1. 活動内容

現在取引のある各企業より依頼のあった仕事を優先的に取り組む。

企業からの仕事以外に清掃活動を収益にできるよう、K 霊園様にて清掃活動を始める他に、ワークいっばのある泉州ビルの清掃の委託を受ける。

2. 各種仕事の状況

取引企業

取引開始企業

企業名	内容	開始時期	終了時期	備考
F ダンボール	紙管の作成	開所時より	-	
T タオル	タオルの袋詰め	開所時より	-	
N 梱包所	軍手の結束	開所時より	-	
K 金属	蝶番組立	開所時より		
S プロダクト	ラベル貼り	開所時より		
S 樹脂化工	食器トレイ仕上げ	開所時より	平成 27 年 4 月	事業閉鎖による S 化工への移行的ため
S 化工	食器トレイ仕上げ	開所時より		
T	シャワーキャップ箱詰め	平成 27 年 6 月		
V	電気機器解体	平成 27 年 6 月	平成 27 年 8 月	資材の置き場所問題により撤退

印刷

法人広報や会議資料等などのような大量印刷の際に受注し、ご利用者が印刷機の操作を含めてほぼ全ての工程を担って頂く。

また、外部からは名刺印刷の依頼が多く、熊取町からのデザインを含めた名刺印刷の受注を受ける。

清掃

	内容	開始時期	備考
K 霊園	霊園の清掃	平成 27 年 6 月	
泉州ビル	1 階玄関等の共有部分の清掃	平成 28 年 2 月	月 11,500 円の定額

就労移行支援事業

1. 活動内容

内容	頻度	備考
定期評価	3カ月に一度又は変化の見られた時	
履歴書練習	2カ月に一度及び適時	
挨拶練習	朝礼時	
整容確認	毎週月曜日	
自分を知る	2カ月に一度	自身の振り返りとして実施
模擬面接	適時	
電卓による計算練習	適時又は希望職種による	
ミーティング	月1回	
PC練習	毎日	
個人日誌	毎日	

2. 活動状況

平成27年8月から利用が始まり、就労に向けた生活リズムやその体力をつけることから始める。

ご利用者によって就労に必要な習得すべき技術が異なるため、ミーティングや「自分を知る」ことで確認して、次のステップを踏んでいただいている。

上記の内容を取り組む中で、徐々にではあるが、利用日数や利用時間が増えてきており、何をすべきかをご理解いただき始めていると思われる。

また、働く気持ちはあっても、人間関係での自信がないために躊躇している様子が伺える事もあるため、仕事のルールとして様々な状況を想定した対応方法を話し合う機会もある。

わこう

1. 事業開始 平成 26 年 7 月 1 日
2. 事業の目的 支給決定を受けたご利用様が居宅等において自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう、従業者がご利用様の身体やその他の状況及び環境に応じて、適正な指定居宅介護事業を提供することを目的とする。

3. 人員配置及び職員の推移

人員配置

管理者 兼 サービス提供責任者 1 名

常勤ヘルパー 3 名

職員の推移

常勤スタッフ M . T 3 月末で退職

派遣職員 M . H 3 月 1 日より

M . M 3 月 14 日より

I . T 3 月 1 日より

4. 事業の内容

外部サービス利用型の居宅介護事業の他に、地域からのご利用者の増員を目指し、以下の結果となった。

居宅介護事業（家事援助）

新規ご利用者のうち、初めて居宅介護事業を利用される方が 3 名おられる。

ご利用者名	性別	時間数	契約日	頻度
O . M	女	7.5 時間	H 27.7	週 1 回訪問
M . M	女	21.0 時間	H 27.8	週 3 回訪問
F . M	男	14.0 時間	H 27.10	週 2 回訪問
M . N	女	8.0 時間	H 28.2	週 1 回訪問
H . H	女	15.0 時間	H 28.2	週 1 回 2 人訪問

受託居宅（外部サービス利用型グループホーム）

法人のグループホーム（2 か所：若葉ホーム、第 2 若葉ホーム）を外部サービス利用型として受託居宅介護サービスの身体介護を実施。

支給決定されていた 1 名が、10 月に退居され終了となる。

10 月には、2 か所のグループホーム入居者 9 名の方全員の支給量が決定されて実施する。

3 月は、男性訪問介護員の欠員により若葉ホームへの男性訪問員の訪問が手薄とな

ったため実績時間が少なくなった。

表 支給決定を受けたご利用者様の支給量と実績

	支給量(時間/月)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
K.S(女)	7.5(～H27.10)	5.25	6.75	4.5	5.25	4.5	0						
S.A(男)	15.0(H26.8～)	14.2	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	13.75	14.5	15.0	15.0	14.75	2.8
K.N(男)	13.0(H26.8～)	11.0	12.75	12.5	12.25	13.0	12.25	11.75	11.75	11.5	11.75	11.25	3.5
M.K(女)	37.0(H26.12～)	35.1	37.0	35.1	35.4	31.0	30.0	30.7	29.7	31.0	30.3	27.6	36.25
S.K(男)	21.0(H27.1～)	20.4	19.0	17.75	17.25	18.25	16.5	15.25	16.0	17.0	17.75	15.25	3.5
Y.H(女)	15.0(H27.7～)				13.65	13.35	12.6	13.8	13.2	13.1	15.0	12.3	15.0
N.M(男)	17.0(H27.8～)					17.0	15.75	15.25	15.25	17.0	17.0	15.25	3.5
O.K(女)	52.5(H27.8.11～)					16.8	23.5	24.8	23.9	24.8	24.8	22.2	43.9
I.M(女)	15.0(H27.8.14～)					9.0	14.7	15.0	14.7	15.0	15.0	13.9	15.0
F.H(女)	15.0(H27.10～)							9.3	14.3	15.0	15.0	14.5	15.0

移動支援事業

熊取町、泉佐野市の登録をおこない実施。

実施地域	ご利用者名	性別	時間数	契約日	頻度
熊取町	F.M	男	10.0時間	H27.7	利用なし
	H.G	男	12.0時間	H27.11	月2～3回利用
	B.K	女	15.0時間	H28.2	1回利用
泉佐野市	K.R	女	2.0時間	H27.6	月1回利用
	N.T	女	7.0時間	H27.8	月1～2回利用
	O.M	女	5.0時間	H28.1	1回利用

5. ヒヤリハット

事故防止のために、意識的にヒヤリハットの作成を試みた結果、18件のヒヤリハットがあった。また、ヒヤリハットが出たときには、スタッフ会議にて報告し、事故につながらないように解決策を話し合っている。

- ・入浴中の浴室、脱衣場 5件
- ・移動の際の階段、段差 6件
- ・体調不良によるもの 4件
- ・利用者からの不満 2件
- ・忘れ物 1件

6. 苦情解決

1件の苦情があったが、利用者様と話し合いで解決ができた。